

【ドイツ民事訴訟法、国際民事手続法】

📖 ドイツの代表的な民事訴訟法コメントールの改訂版



# ミュンヘン版 民事訴訟法コメントール 第6版 全3巻

## Münchener Kommentar zur Zivilprozessordnung. 6. Aufl. 3 Bde.



**Krüger, Wolfgang / Rauscher, Thomas (Hrsg.)**, Münchener Kommentar zur Zivilprozessordnung: Mit Gerichtsverfassungsgesetz und Nebengesetzen. 6. Aufl. 3 Bde. 7800 S. 2020:3 – 2021 (Beck, GW) <654-1138>

ISBN 978-3-406-74520-1

全巻予約の場合 Ln. Zus.

**Bd. 1:** §§ 1 – 354. 2600 S. 2020:3 <654-L2036>

ISBN 978-3-406-74521-8

全巻予約の場合 Ln.  
分売価格 Ln.

**Bd. 2:** §§ 355 – 945b. 2600 S. 2020:8 <654-L2037>

ISBN 978-3-406-74522-5

全巻予約の場合 Ln.  
分売価格 Ln.

**Bd. 3:** §§ 946 – 1117, EGZPO, GVG, EGGVG, UKlaG, Internationales und Europäisches Zivilprozessrecht. 2600 S. 2021 <654-L2038>

ISBN 978-3-406-74523-2

全巻予約の場合 Ln.  
分売価格 Ln.



このたび、ドイツの法律系出版社としての著名なベック社より、定評あるドイツ民事訴訟法コメントールの新版が4年ぶりに刊行されます。本書は、従来の意味における解説書という位置づけのみならず、実体法の執行に向けた個々の規範の法的関係も挙示する便利なコメントールで、現実的な解決案の提示と決定のサポートを目指して編集され、旧版以降の文献や判例を組み込んで全体的に改訂されています。

第1巻では、総則に関する註釈が収録され、関連する文献および判例もアップデートされました。第2巻では、「ムスタ確認訴訟」に関する新たな諸規定について詳細な解説が組み込まれている点が注目されます。第3巻では、特に欧州・国際民事手続法に重点が置かれています。ドイツ民事訴訟法の1067～1087条には、ヨーロッパ共同体の諸指令の処理とドイツ実務化の立場から見た国境を越えた訴訟費用扶助の記述があり、それに対する註釈が付されています。

本書をドイツ民事訴訟法の研究者のみならず、EU法、国際法分野において民事手続を研究する研究者・研究室にお薦めいたします。

本書をドイツ民事訴訟法の研究者のみならず、EU法、国際法分野において民事手続を研究する研究者・研究室にお薦めいたします。